



あわら市ゼロカーボンシティ宣言

～豊かな環境を未来へ繋ぐ～



地球温暖化を起因とする気候変動は、近年、人類や生態系に影響を及ぼす深刻な問題となり、世界各地で猛暑や集中豪雨などの自然災害が頻発しています。我が国でも、甚大な自然災害が繰り返し発生しており、今後、災害等のリスクがさらに高まることが予測されています。

2018年に公表されたI P C C（国連の気候変動に関する政府間パネル）の特別報告書において、「産業革命からの平均気温上昇の幅を2℃未満とし、1.5℃に抑えるためには、2050年までに二酸化炭素の排出量を実質ゼロにする必要がある」と示されています。

我が国では、2020年10月の内閣総理大臣所信表明において「2050年に脱炭素社会の実現を目指す」ことが宣言されました。

このような中、あわら市では、本年3月に、脱炭素化に向けた数値目標と行動方針を示す「第2次あわら市環境基本計画」を策定いたしました。あわら市は美しい自然に囲まれ、温泉が沸き出で、農業や商工業、観光業が盛んなまちです。この豊かな環境を次世代へとつないでいくためには、市民や事業者、市が協働して、脱炭素に取り組まなければなりません。

あわら市は、2050年までに二酸化炭素排出量を実質ゼロにするために「ゼロカーボンシティ あわら」の実現を目指すことをここに宣言いたします。

令和4年4月5日

あわら市長 森 之嗣